

令和8年度 松江市原子力防災訓練を実施します

Matsue City Nuclear emergency drill

防災部原子力安全対策課 ☎55-5616

市では、島根原子力発電所における原子力災害の発生に備え「松江市地域防災計画（原子力災害対策編）」や、「松江市原子力災害広域避難計画」を策定しています。原子力防災訓練を通じて、継続的にこれらの計画の実効性を高めていくこととしています。

11月
2日

月曜日



災害対策本部会議

訓練内容 対象：市職員

- ・市長を本部長とする災害対策本部の設置運営訓練
- ・原子力発電所事故発生時の初動対応手順確認
- ・関係機関などへの情報伝達

11月
15日

日曜日



一時集結所（バス集合場所）受付（令和6年）

訓練内容 対象：東出雲地区の皆さん

- ・バスによる広域避難（岡山県高梁市へ）
- ・一時集結所での物資配給訓練



11月15日（日）午前8:30ごろ

【訓練用】緊急速報（エリアメール）を配信します。

配信範囲

配信時に、松江市、出雲市、安来市、雲南市、米子市、境港市にいる人の携帯電話、スマートフォンなど（雲南市は午前8:00に配信）

事前に訓練への参加をお願いした人以外は、実際の避難などの行動は必要ありません。

※電源が入っていない、通話中（一部受信する機種もあります）、圏外、携帯電話がサービスに対応していないなどの場合は受信できません。

※市境にお住まいの人は、現在地以外の自治体からも配信される可能性があります。

※鳴動により不都合がある場合は、電源をお切りください（マナーモード設定でも着信音が鳴る場合があります）。



みなさまのご理解・ご協力をお願いします。

※災害などが発生するおそれがある場合は、訓練を中止します。中止の場合は、防災メール、公式LINE、ホームページなどによりお知らせします。

お住まいの地区の避難先、避難ルートなどを確認しましょう

原子力災害時の地区別避難計画パンフレット

市では、公民館区ごとに避難計画をパンフレットにまとめ、本庁、支所、公民館に設置しているほか、市ホームページに掲載しています。



地区別避難計画パンフレット

島根県避難ルートマップ

島根県では、分かりやすく、視覚的に伝える手段として、地図上に避難ルートなどを表示するウェブサイトを開示しています。



島根県避難ルートマップ



市では、原子力防災への周知・啓発のために
研修会などを通じた広報活動に取り組んでいます

令和8年度 教職員向け原子力防災に関する研修会

市では、放射線や原子力災害時の対応に関する基礎知識の習得を目的として、教職員向けの研修会を開催しています。今年度は8月3日に開催し、教職員など90人が参加しました。

研修テーマ1 放射線の基礎

鳥取大学研究推進機構 助教 きた まこと 北 実 氏による講演「放射線の基礎～放射線を知り、子どもを守る～」では、放射線の特性や日常生活における身の回りの放射線などの放射線に関する基礎知識に加えて、こどもと大人で放射線の影響がどのように異なるかなど、学校などの現場で役立つ内容を説明いただきました。受講者からは「放射線は身近に存在しているものだと分かった」「万が一事故が発生した場合、内部被ばくや外部被ばくを少なくする方法をしっかりと考えて行動できるようにしたい」などの感想が寄せられました。

研修テーマ2 放射線測定実習

放射線の特性を体感し、放射線から身を守るための基本的な考え方への理解を深めていただくために、参加者に実習に取り組んでいただきました。

実習では、簡易な放射線測定機器を用いて、肥料や昆布などの身近にあるものから放射線が出ていることを確認したり、専用の実験装置を用いて、放射線が飛んだ跡（飛跡）を飛行機雲のように可視化して観察したりしました。

研修テーマ3 学校などでの原子力防災

原子力災害は五感で感じるできないため、あらかじめ知識を習得しておくことが重要となってくることから、市職員が講師となり、松江市原子力災害広域避難計画の概要や、万が一原子力発電所で事故が起こった場合に学校などがとるべき対応などについて説明しました。

さらに、日ごろからの備えとして、こどもたちへ原子力防災や放射線の特性をどのように伝えるかや防災訓練で実施すべきこと、保護者の理解を深める取り組みの重要性などについても説明しました。



参考情報

地区ごとの避難計画パンフレット、広域避難計画など
市の原子力に関する取り組みは、市ホームページに掲載しています。

《出前講座の申込受付中》

原子力災害時の対応や広域避難計画について出前講座を行っています。
申し込みは原子力安全対策課 ☎55-5616 まで問い合わせください。



〈市HP〉